

令和8年4月1日採用 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験
(大学推薦制度 障がい者区分) について

この試験について、次のとおりお知らせいたします。

1 募集校種等・教科 (予定)

校種等	教科 (科目)
小学校	
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語(英語)
高等学校	国語、地理歴史・公民(日本史、世界史、地理、公民)、数学、情報、理科(物理、化学、生物)、音楽、美術、保健体育、家庭、外国語(英語)
特別支援学校	
養護教諭	
栄養教諭	

2 主な日程について (予定)

- (1) 要領送付 令和6年9月下旬
- (2) 申込期間 令和6年11月18日(月)～令和6年12月12日(木) (必着)
- (3) 第1次試験の結果送付日 令和7年1月中旬
- (4) 第2次試験実施日 令和7年2月中旬
- (5) 合否結果通知送付日 令和7年3月19日(水) 発送

3 模擬授業について

(1) テーマについて

小学校	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、児童一人ひとりの確かな学力の向上をめざした授業
中学校	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、生徒一人ひとりの確かな学力の向上をめざした授業
高等学校	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、問題発見・解決能力を育むことをめざした授業
特別支援学校	各教科等の特質をふまえ、児童・生徒等一人ひとりの発達の段階等に応じたキャリア発達を促すことにつながる授業
養護教諭	児童・生徒等の現状と課題を養護教諭の視点でとらえ、豊かな人間性の育成や健康・体力づくりをとおして、自分や相手、一人ひとりを尊重することを大切に授業
栄養教諭	児童・生徒等の現状と課題を栄養教諭の視点でとらえ、豊かな人間性の育成や健康・体力づくりをとおして、自分や相手、一人ひとりを尊重することを大切に授業

内容及び留意点は次のとおりです。

- 受験する校種等・教科(科目)等の授業を行ってください。
- 授業は研修室を教室と見立てて行います。机や椅子の移動、着替え、照明の消灯などはできません。また、会場の電源は使用できません。なお、危険物(火気、劇薬等)の持込は禁止します。通信機能も使用禁止です。

- テーマに沿った1単位時間の授業計画を立て、指導案（注意参照）を作成し、導入から展開にかけての最初の10分間（準備、片付けを含む）を模擬授業として行います。
- 同じグループの受験者が児童・生徒役になります。授業者から発問し、児童・生徒役が答えてもかまいません。ただし、児童・生徒役を受験者から質問をしたり、意見を言ったりすることはできません。

（注意） 指導案作成等の詳細は、第1次試験合格者に郵送でお知らせしますが、A4サイズの紙片面1枚にまとめてください。受験教科が外国語（英語）の方は、表面に英語の指導案、裏面に日本語の指導案を作成し、両面1枚にまとめてください。

（2）模擬授業の評価の観点について

模擬授業は、次の観点で評価し、総合的に評定します。

○指導力・表現力

- ・板書・指示は的確か
- ・教材作成に創意工夫はあるか
- ・柔軟な対応ができているか
- ・子どもの意欲を引き出す構成か

○姿勢・態度

- ・活気や熱意があるか
- ・児童・生徒と向き合っているか
- ・安心感があるか
- ・誠実に取り組んでいるか

4 個人面接の評価の観点について

個人面接は次の観点で評価し、総合的に評定します。

○姿勢・態度

- ・社会人としてのマナーを身につけているか
- ・落ちついていないか
- ・まじめに対応しているか
- ・礼儀正しいか
- ・明朗快活か

○判断力・表現力

- ・質問を正しく理解しているか
- ・考えていることを十分に述べているか
- ・話はわかりやすいか
- ・音声は明瞭か
- ・用語は適切か

○堅実性・信頼感

- ・高い倫理観があるか
- ・計画性があるか
- ・公平・公正であるか
- ・肯定的に物事を捉えられているか
- ・情緒は安定しているか

○協調性・社会性

- ・リーダーシップがあるか
- ・仲間と協力して活動できるか
- ・保護者・地域の方と協力して活動できるか
- ・組織の一員として行動できるか
- ・他者を共感的に理解できるか

○専門性・多様性

- ・教育に対する情熱があるか
- ・自ら学ぶ姿勢があるか
- ・得意分野の向上と活用について考えているか
- ・豊富で多様な経験を教職に生かせるか
- ・決断力・主体性があるか

○適応性・使命感

- ・豊富な生活体験があるか
- ・子どもへの教育的愛情があるか
- ・粘り強く指導することができるか
- ・職務についての自覚があるか
- ・人権に対する認識を持っているか

5 実技試験について

実施日は、令和7年2月15日（土）～2月17日（月）を予定しています。日程及び会場等の詳細は、第1次試験の合格者に通知します。

校種・教科	実 技 試 験 の 内 容
中学校・高等学校 （音楽） 2月15日（土）	<p>「リコーダーによる独奏」（暗譜演奏）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーはソプラノリコーダー又はアルトリコーダーのいずれかとします。 ・演奏する曲は、中学校又は高等学校の音楽の教科書の中から、楽器の特徴を生かした表現が十分にできるものを各自で選曲してください。 ・演奏する曲の楽譜を2部用意し、当日持参してください（使用するリコーダーの音域に合わせて移調して演奏する場合は、その教科書の写しも提出してください）。 <p>「弾き歌い」（楽譜を見て歌うことも可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の曲のピアノでの弾き歌いを行います。 ○「O sole mio」 G. Capurro 作詞/E. di Capua 作曲 ・調については自由とします。 ・使用する伴奏譜については自由とします。
中学校・高等学校 （美術） 2月15日（土）	<p>「素描着彩」鉛筆によりモチーフを描き、水彩絵の具等で着彩</p> <p>「立 体」与えられたテーマについて、配付された紙等を用いて立体的に構成</p>
中学校・高等学校 （保健体育） 2月17日（月）	<p>次の4種目を実施します。</p> <p>「バスケットボール」「柔道」「マット運動」「水泳（クロール及び平泳ぎ）」</p>
中学校 （技術） 2月15日（土）	<p>技術分野の内容に関する基礎的実技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校学習指導要領「第8節 技術・家庭」より「第2 各分野の目標及び内容」〔技術分野〕「2 内容」の「A 材料と加工の技術」に関するもの（中学校技術・家庭科分野の検定済教科書に掲載されている程度の課題）
中学校・高等学校 （家庭） 2月15日（土）	<p>「衣生活」に関する基礎的実技</p>
中学校・高等学校 （外国語（英語）） 2月15日（土）	<p>英語コミュニケーション能力試験（英語教育や英語教授法等についての意欲、知識、技能を含む）</p>

※ 面接試験等を欠席、途中棄権した者は、実技試験を受けることはできません。

（注意）電話等による問合せには一切お答えできません。